

「将来に向けて！ 自閉症スペクトラムの人たちの就労を見据えた支援について考える」

自閉症スペクトラムの人たちの就労を支援する体制が整備され、就労を目指してから定着するまで様々な支援が受けられるようになりました。本人が障害があっても働きたいと思うのはもちろん、家族も支援者も働いてほしい、働くことを応援したいと思うのは当たり前のことです。しかし、就職して働き続けることは大変難しく、本人も周囲も思い通りにいかないことがたくさんあります。この現状を受け、日本自閉症協会では、2017年度に公益財団法人JKAの助成金を受け、障害者就労移行支援事業所を対象に、現状の課題や就職や就労継続に向けた取り組み等について調査しました。その調査から、学齢期のうちに自立に向けた生活スキルを身につけることが、就職や就労を継続するためにとても重要なことがわかりました。

子育ても支援も目の前のことに精一杯になりがちですが、学齢期のうちに様々なスキルを身につけることで、本人が就職するときの選択は広がり、継続につながります。自閉症スペクトラムの人たちの困難さを理解しながら、本人が学校生活を卒業したあと、スムーズに就労生活へと移行し、自立した生活を継続するために、どのような支援や教育が今必要なのか？この機会に考えてみませんか？また、就職するときにはどのような機関がどのような支援を行っているのか、知っていただければ幸いです。これから就労の時期を迎えられるお子様の保護者や教育や療育に関わる支援者の皆様にぜひ聞いていただきたい内容です。どうぞお気軽にご参加ください。

【日時】

2019年2月9日（土）
13:00～16:30（12:30開場）

【場所】

浦添市てだこホール 市民交流室
（沖縄県浦添市仲間1-9-3）

【参加費】

1人1,000円（高校生以下無料）
（当日受付でお支払ください。
領収書をお渡しいたします。）

【定員】

200名（事前にお申し込みください）

【プログラム】（予定）

1. 開会のあいさつ・事業説明
2. 講演
『将来に向けて！自閉症スペクトラムの人たちの就労を見据えた支援について考える』
講師：志賀利一氏
（社会福祉法人横浜やまびこの里相談支援事業部長・
一般社団法人日本自閉症協会理事）
3. 実践報告
就労支援を行っている機関や事業所より、どのような支援を行っているのか、ご報告いただきます。
4. まとめ

【アクセス】

- ・最寄りバス停「大平」「浅野浦」「美術館前」
※駐車場は近隣施設との共有駐車場になります。

【申込方法】

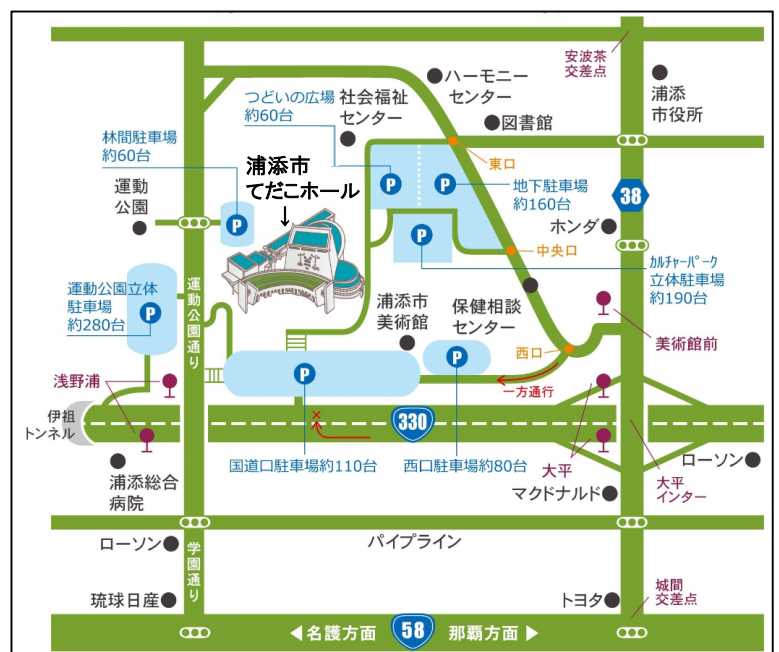
裏面の参加申込事項をご記入のうえ、日本自閉症協会にFAX・メールにてお申し込みください。

メールでお申し込みされる場合は、件名や本文に『沖縄会場』と記載して送信ください。

【お問い合わせ先】

一般社団法人日本自閉症協会
担当：小松
TEL 03-3545-3380
FAX 03-3545-3381
E-mail asj@autism.or.jp

主催：一般社団法人日本自閉症協会
共催：沖縄県自閉症協会



一般社団法人日本自閉症協会
FAX 03-3545-3381

参加申込書(沖縄会場)

「将来に向けて！自閉症スペクトラムの人たちの就労を見据えた支援について考える」

○参加をご希望される方全員のお名前をお書きください。

①ご氏名(ふりがな) _____ (_____)

ご所属 _____

②ご氏名(ふりがな) _____ (_____)

ご所属 _____

③ご氏名(ふりがな) _____ (_____)

ご所属 _____

代表者お電話番号

(定員になった場合と急遽日程が変更になった場合にご連絡いたしますので、
つながりやすい番号を必ずご記入ください。)

【お問い合わせ先】

一般社団法人日本自閉症協会 担当：小松

〒104-0044東京都中央区明石町6-22

築地ニッコンビル6階

TEL 03-3545-3380

FAX 03-3545-3381

E-mail asj@autism.or.jp